

余芸大会に参加 しました

「統合」という名の 結婚式

十二月七日、隠岐島文化会館にて開催された母子寡婦福祉連合主催のチャリティ素人余芸大会に隠岐広域連合(病院・消防署・仁万の里・本庁の混成グループ)として、参加しました。

この余芸大会は、収益の一部を福祉のために役立てる事を目的に各年おきに開かれていた島後では有名な行事です。

私たちの出し物は、本年四月に隠岐広域連合と隠岐島町村組合が統合し、新しい隠岐広域連合がスタートした事を隠岐風の結婚式に見たてて披露しました。ニタ九度の結婚式に始まり、祝儀舞、七福神の登場、等身大の人形を使ったしげさ節のわか、子授け、そして新しい命の誕生、最後は、関係者全員によるキンニヤモニヤで締め括りました。

統合したとはいえ、病院、消防署、仁万の里、広域本庁との間で職員の交流はほとんどなく、「同じ仲間」という意識があ

りませんでした。この余芸大会を機に各職場のみなさんの距離が近くなつた気がします。

この日、新郎新婦が会場のみなさんの前で誓った「誓いの言葉」をご紹介します。

「わたくし達、隠岐広域連合と隠岐島町村組合は、隠岐島発展のために結ばれ、ここに結婚式を執り行うこととなりました。これからのちは互いに協力しあい、隠岐の皆様のために努力して参ります。ここに誓いの言葉を述べ、今後皆様に温かく見守って頂きますことをお願い致します。

新郎：隠岐広域連合
新婦：隠岐島町村組合

参加者全員での記念撮影!



駅伝日記

十一月十日、隠岐駅伝大会職域の部に隠岐広域連合医療福祉(隠岐病院と仁万の里の合同)チームが出場し、見事三位に入賞しました。過去二年間出場してきた隠岐病院チームは、タスキもつながらない状況でしたが、今回悲願が達成されました。

私は初めて駅伝に参加しましたが、秋晴れの中、沿道の皆さんに応援されゴール目指してタスキをつなげるのに感動しました。今密かに来年にむけて走っている私はのぼせ者? S

追記：今回の駅伝職域の部参加は三チームでした!(汗)



当院から...斉藤中央 院長上中央 金子右

ヘンクツ父さんの入院!?

